

社会資本総合整備計画（都市公園）

砺波市における都市公園の長寿命化と安全・安心で
快適なまちづくり(防災・安全)(第2期)

令和3年1月

富山県砺波市

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和03年01月19日

計画の名称	砺波市における都市公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	砺波市													
計画の目標	本市の都市公園の特徴として開設時期の古い公園が多く、公園施設の老朽化が進行しているため、砺波市公園施設長寿命化計画を策定し、順次事業を実施しているところである。 令和3年度以降も、当該計画等に基づき、計画的な施設の改築、更新を実施し、都市公園利用者の利便性向上を図り、安全・安心で快適なまちづくりに寄与することを目標とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		916	A	916	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を18%（R3当初）から51%（R7末）に増加する。			
	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 ＝（改築・更新済公園施設数）／（改築・更新対象公園施設数）	18%	38%	51%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	－	－	砺波市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定(変更12公園)、長寿命化対策(砺波チューリップ公園外11公園における遊戯施設等の改築・更新)	砺波市	■	■	■	■	■	616		策定済	
	A12-002	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	－	－	砺波市都市公園安全・安心対策事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築 N=6公園	砺波市	■	■	■	■	■	300		策定済	
												小計						916		
											合計						916			

参考図面(防災・安全交付金)

計画名称	砺波市における都市公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり(防災・安全)(第2期)		
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	交付対象	砺波市

砺波市都市公園安全・安心対策事業
 (公園施設長寿命化計画策定調査
 公園施設長寿命化対策支援事業)

砺波市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)
 公園施設長寿命化対策支援事業

事前評価チェックシート

計画の名称： 砺波市における都市公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）

[illegible]

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 砺波市における都市公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）			重点計画の該当
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	砺波市	
計画の目標				
本市の都市公園の特徴として開設時期の古い公園が多く、公園施設の老朽化が進行しているため、砺波市公園施設長寿命化計画を策定し、順次事業を実施しているところである。 令和3年度以降も、当該計画等に基づき、計画的な施設の改築、更新を実施し、都市公園利用者の利便性向上を図り、安全・安心で快適なまちづくりに寄与することを目標とする。				

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	2.5	21	10		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2.5	21	10		
前年度からの繰越額 (d)	0	0.2	0		
支払済額 (e)	2.3	21.2	10		
翌年度繰越額 (f)	0.2	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.1	0	0		
未契約繰越＋不用率が10%を超えて いる場合その理由					